

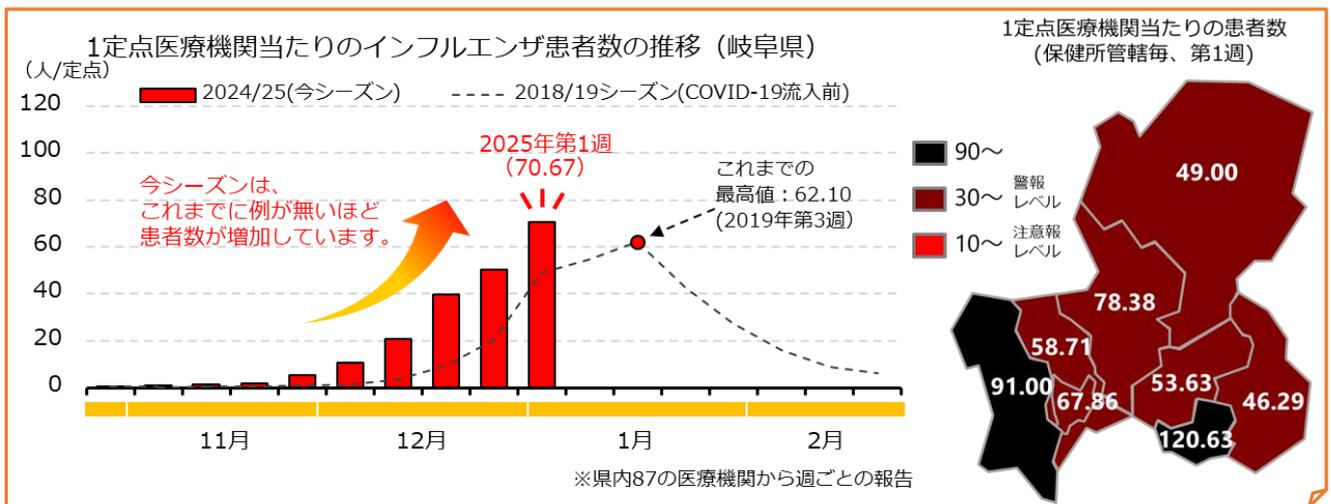
ぎふ感染症かわら版

令和7年1月10日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）



インフルエンザの患者報告数が過去最高になりました！

岐阜県全域での第1週（12/30～1/5）の患者報告数が、1 定点医療機関当たり 70.67 人と、調査を開始した 1999 年以降で最も高い値となっています。日常生活での感染リスクは非常に高まっていると考えられるため、予防対策の徹底をお願いします。特に、重症化リスクの高い方及びその周囲の方々はご注意ください。



インフルエンザは、**飛沫感染**や**接触感染**によってうつります。
そのため予防には、**手洗いや咳エチケット**など、一人ひとりの心がけが大切です。

感染への注意が特に必要な人

- ◆ 小児、高齢者 及び 持病がある方



かからないために

- 外出後は**手洗い**を徹底する
- **栄養**と**睡眠**を十分にとる
- 部屋の中は**適度な湿度**を保つ
- **人込み**を避け、**マスク**を着用する
- **ワクチン接種**



ワクチンは、感染しても症状が出るのを抑えたり、症状が出ても重くなるのを防ぐ効果があります。

ほかの人にうつさないために

- 熱や咳などの症状がでたら**早めに受診**する
- インフルエンザと診断されたら**安静にして休養**する
- **マスク**を着用し、**咳エチケット**を守る



保育所や幼稚園、高齢者施設など、希望される施設に対して「ぎふ感染症かわら版」のメール配信もおこなっています。
くわしくは岐阜県感染症情報センターホームページをご覧ください。

岐阜県感染症情報センター

